

Leon Riche

レオン・リシェ (1847~1907)



作品名 風景

種類 キャンパス・油彩

サイズ 30.5×50.8 (仏F9)

略 歴

- 1847 フランスのサルトル県のソレームに生まれる。ナルシス・ディアズの弟子となる
- 1869 サロンへの出品をはじめ
- 1883 サロン受賞
- 1885 サロンの選外佳作賞受賞
- 1901 サロン受賞
ディアズとルソー双方から影響を受けたバルビゾン派第二世代の代表的画家。
- 1907 フォンテーヌブローにて死去

フランス西部フランドル地方のソレームに生まれる。アカデミーの画家ルフィーブルおよびブーランジェに師事していたが、ディアズの絵に惹かれ彼の弟子になる。またルソーの影響を受けフォンテーヌブローの森や田園風景を誠実に描いた。1869年からサロンに出品し、好評を得る。1885年選外佳作賞、1888年と1901年に受賞。彼はバルビゾン派の影響を受けた風景画家で、特にルソーの画風を受け継いでおり、バルビゾン派の巨匠たちの弟子世代における代表的な画家である。フォンテーヌブローの森を多く描いた。フォンテーヌブローで没。